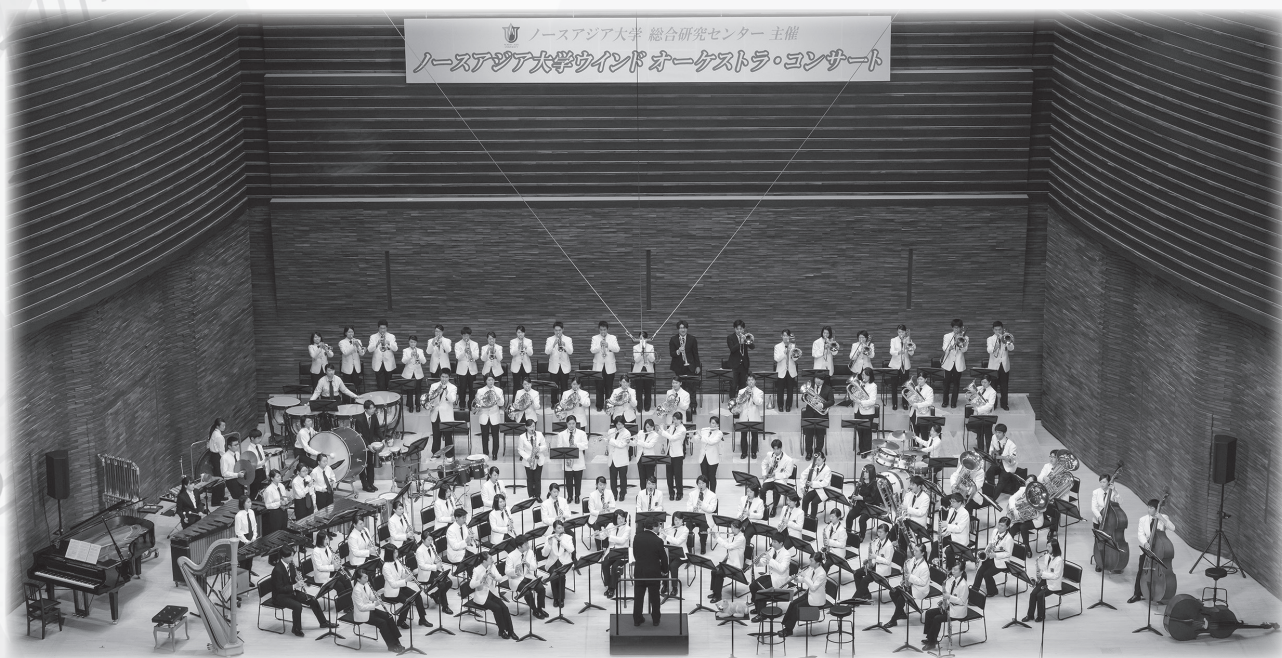


ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート

ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部
秋田市立土崎中学校吹奏楽部

開講日時 5月4日(土) 開場:午後2時30分 開演:午後3時00分～

会場 あきた芸術劇場ミルハス 大ホール



〈演奏曲目〉

- ・ 友愛のファンファーレと聖歌 作曲：J. ボック
- ・ 吹奏楽のためのプレリュード～時計台の鐘の旋律による 作曲：鈴木 英史
- ・ カーペンターズ・フォーエヴァー 編曲：真島 俊夫
- ・ ハリウッド・マイルズストーン 作曲：J. ヒギンズ
他

プロフィール&コンサート開催に向けてのメッセージ



指揮
佐藤 正人

プロフィール

秋田県出身。秋田市立高清水中学校、秋田県立秋田高等学校卒業。武蔵野音楽大学でクラリネットを専攻。昭和58年埼玉県川越市立野田中学校音楽科教諭として着任。12年間教職を勤め吹奏楽部を全国有数のバンドに育てた。平成3年度埼玉県長期派遣研修教員として、東京芸術大学大学院音楽教育研究室で研鑽を積む。平成7年4月より東京ミュージック&メディアアーツ尚美講師として着任。これまで全国の中学校・高等学校・吹奏楽団を指導。広島ウインドオーケストラ、ノースアジア大学ウインドオーケストラへの客演等、海外を含め数多くの演奏会に出演。また、コンクール審査員、レコーディング、クリニック講師等活動中。吹奏楽編曲作品も多数出版されている。

吹奏楽コンクール全国大会へ延べ42回出場、24回金賞、18回銀賞受賞。2006年全日本吹奏楽コンクール長年出場指揮者賞、2010年秋田県木内音楽賞特別賞受賞。2007年西関東吹奏楽連、2015～2020年埼玉県吹奏楽連盟、2021年北陸吹奏楽連盟より優秀指揮者賞受賞。現在尚美学園大学客員教授、武蔵野音楽大学、埼玉県立松伏高等学校音楽科講師。秋田吹奏楽団、川越奏和奏友会吹奏楽団、ソノーレウインドアンサンブル、立正大学吹奏楽部音楽監督。渋谷区青少年吹奏楽団常任指揮者。日本管打・吹奏楽学会理事、「21世紀の吹奏楽《饗宴》」実行委員。

コンサート開催に向けてのメッセージ

ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサートで毎年一緒にしてきた皆さんと、今年も演奏を通して音楽を楽しめることを嬉しく思っています。世の中が平常に戻りつつあると思っていたところに、新年早々の震災や大災害、続く戦争…と大変厳しい状況が続いている中、演奏会が無事開催され、多くの聴衆の前で演奏できることがどれほど幸せなことか、心から実感しています。今年は、日本でもその音響の良さで注目される素晴らしいホール「ミルハス」での演奏、本当に楽しみです。日本やアメリカを代表する作曲家の作品から映画音楽、カーペンターメドレー等のポップスまで、吹奏楽の魅力満載のプログラムを準備しています。ウインドオーケストラ渾身のパフォーマンスをお楽しみに。



顧問
石崎 聖也

プロフィール

現 職

ノースアジア大学 吹奏楽部顧問
ノースアジア大学明桜高等学校 教諭
ノースアジア大学明桜高等学校 吹奏楽部顧問

履 歴

秋田市出身。山形大学教育学部卒業。全日本アンサンブルコンテスト第25回全国大会金賞受賞。第7回秋田県青少年音楽コンクール最優秀賞受賞。これまでにトランペットを板倉駿夫、佐藤裕司、井上直樹の各氏に師事。また元ポストン交響楽団首席トランペット奏者C.シュリューター、元ベルリンフィルハーモニックトランペット奏者T.クラモー、A.トカレフの各氏のマスタークラスを受ける。ピアノを北条節子、小野崎通男、中畑淳の各氏に師事。2008年には全日本選抜吹奏楽団の副指揮者としてウィーン楽友協会ホールでの演奏会に参加した。2005年より本校吹奏楽部を指導し、全日本高等学校選抜吹奏楽大会へ2度の出場を果たし、2019、2021年にはシンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会へ導いた。全日本吹奏楽コンクール東北大会には2014年より連続して出場しており、昨年は全日本吹奏楽コンクール(全国大会)への初出場を果たした。全日本アンサンブルコンテスト東北大会にもこれまで1回、16チームを出場させている。2021年～2023年の3度に渡りわらび座ミュージカルにおいて明桜高校吹奏楽部が演奏し指揮を執る。

コンサート開催に向けてのメッセージ

舞台はジャンルを超えて、観客に様々な幻想を蘇らせます。思い出の情景や若かりし頃の姿、亡き人の笑顔や勇姿。そこから涙がこみ上げることもあるでしょう。私たちの演奏で、明日への希望と活力が生まれてくれれば幸いです。今回ゲスト出演して下さる土崎中学校の皆様のフレッシュで港魂みなぎる演奏もどうぞお楽しみください。

ゲスト校 秋田市立土崎中学校吹奏楽部



私たち土崎中学校吹奏楽部は、「きょうしんどうはく驚心動魄～みんなで奏でる土中サウンド～」をスローガンに掲げ、活動しています。

私たちは、音楽を通して聴いている方々に感謝を伝えられるような演奏を目指し、毎日の練習に取り組んでいます。そして、昨年度の吹奏楽コンクールでは、11年ぶりに県大会に出場することができました。こうした経験を通して、たくさんのお客様の前で演奏することのやりがいや難しさを改めて実感しました。

今年度も、このような素晴らしいホールで大学生や高校生の先輩方と一緒に演奏する機会をいただき、部員一同この日を心待ちにしていました。本日は、貴重な演奏の機会に感謝しながら、思いを込めて精一杯演奏をしたいと思います。

秋田市立土崎中学校吹奏楽部一同